

「高校生活スタート号」を使って 文理を検討させるには！

「高校生活スタート号」と別冊の「文理選択ワークブック」を使い、
生徒が自宅で自ら文理選択の検討・決定を行う進路指導の方法をお伝えします。

紙の冊子と電子ブックを同時展開！
御校の指導方針に合わせて、ご利用いただけます。



「高校生活スタート号」



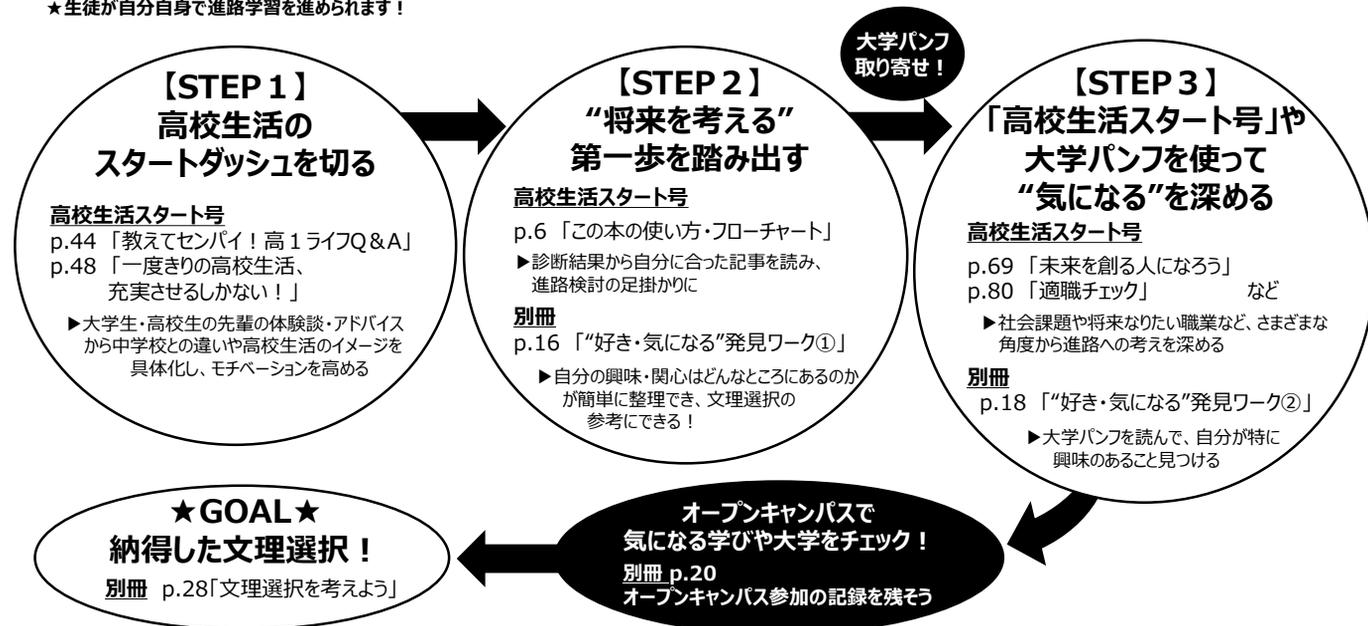
別冊「文理選択ワークブック」



Webサイト（本誌電子ブック版とワークブックPDFを掲載）
上記二次元コードからアクセス可能です

▶ 高校入学後の最初の進路選択“文理選択”を、納得して決めるためのフロー

★生徒が自分自身で進路学習を進められます！



別冊ワークを通して、“好き・気になる”から文理選択を検討させることができます！



▶ 別冊ワークブックを使ったワークを宿題に課す



1. 文理選択の流れを理解する
2. ワークをもとに自分の興味を深掘り
3. オープンキャンパスへ参加
4. 文理選択を決定

本誌とワークブックを配付 &
声掛けをするだけで
高校生活のモチベーションを落とさず
文理選択までのSTEPが完了！



▶ワークをチェック・各生徒の検討状況を知る
💡ワークをもとに面談を実施するのもオススメです！

LHRで！
進路集会で！
面談で！

▶お悩み別 今すぐ使える進路指導トーク集

新入学の高校1年生に向け、LHR・進路集会で今すぐ使えるトークを紹介しします。新入学の時期によくある「お悩み」別に、「高校生活スタート号」を使って、生徒が自分で解決できるよう手助けできる声かけ例です。ぜひご利用ください。

お悩み①：中学生からの切り替えができない

おススメ記事 **高校生活スタート号**：p.44 「教えてセンパイ！高1ライフQ&A」
p.48 「一度きりの高校生活、充実させるしかない！」

ねらい	トーク
高校1年生の目標を立てさせる	<p>◀充実した高校生活を送るためには、まず「自分が高校でどのように3年間を送りたいか」を考えることが大切です。</p> <p>この本の巻頭記事にある大学生・高校生の先輩たちのアドバイスをしながら、「自分はどんな高校生活を送りたいか」「自分にとって『充実した高校生活』とはどんな高校生活か」を考え、3年間の目標を決めましょう。</p>

Point
別冊のp.50に記載されている3年間の進路スケジュールを、進路集会の説明資料としてご利用ください

お悩み②：入学したばかりで、まだ卒業後の進路のことを考えられない

おススメ記事 **高校生活スタート号**：p.6 「この本の使い方・フローチャート」
p.61 「一度きりの高校生活、充実させるしかない！～進路編～」
別冊：p.16 「“好き・気になる”発見ワーク①」

ねらい	トーク
情報収集をして視野を広げ、自分の「好きなこと」や「気になること」を考えさせる	<p>◀進路の選択肢を増やすために、まずは様々な情報に触れ、視野を広げることが大切です。まずはこの本で自分に合った記事を診断し、覗いてみましょう。自分が進路を考える上での手がかりが見つかるはず。ある程度情報が集まったら、別冊の「“好き・気になる”発見ワーク①」をやってみましょう。そして、その“好き・気になる”をもとに大学パンフレットを取り寄せましょう。今後の進路選択に役立つはず。</p>

Point
まずは「好き・気になる”発見ワーク①」に取り組みさせるのがおススメです。

お悩み③：安易に文理を決めてしまう

おススメ記事 **別冊**：p.18 「“好き・気になる”発見ワーク②」

ねらい	トーク
大学での学びを意識して文理選択を考えさせる	<p>◀苦手な教科を避けるなどという消極的な文理選択は、進路の可能性を狭めます。実際の大学での学びを知って、気になる学問の系統から文理選択を考えられるとよいでしょう。大学での学問を知るには、まずはこの本の「大学パンフ取り寄せリスト」で大学パンフを取り寄せましょう。そして届いたパンフを見ながら別冊の「“好き・気になる”発見ワーク②」に取り組み、気になる学びを見つけましょう。</p>

Point
大学パンフの取り寄せと「好き・気になる”発見ワーク②」を宿題にして取り組みさせるのがおススメです。

先生は声掛けをするだけ！生徒が自主的に進路学習が進められます！

Webサイトはこちら

- ★生徒自身がワークに取り組み、本誌や大学パンフを活用して文理の検討を進められます。
- ★本誌の電子ブックとワークブックPDFをWebサイトに掲出しています。活用しやすい形式をお選びください！

